

# 地方の社会・交通が生み出す祭祀の景観を復元

地域社会、環境、災害、港湾・坂・道路が神々に与えた影響とは

古代日本の祭祀の実態を、交通の観点から多角的・実証的に検証。  
日本中世史、祭祀考古学、日本文学、民俗学など隣接分野の成果を反映

# 古代の交通と神々の景観 — 港・坂・道 —

佐々木虔一・笹生衛・菊地照夫 編  
(古代交通研究会会長) (國學院大學教授) (法政大学講師)

2023年5月26日刊行 定価9,350円(本体8,500円+税)

A5判・上製・カバー装、544頁+カラー口絵8頁 ISBN978-4-8406-2263-9 C3021 ¥8500E

## ① 古代日本の祭祀を交通の観点から検証

本書では港湾、坂・峠・境界、道路に注目。交通・社会・立地が地域社会においてどのような祭祀を生み出したのか、実証的に検証した。また、本書では古代・中世移行期における気候変動・環境の変化を重視し、時代の変遷とともに変化を示す祭祀の実像に迫った。

## ② 考古学の最新研究成果を提示

琵琶湖ほとりの塩津港遺跡(滋賀県)、北陸の気多神社・寺家遺跡(石川県)など、重要な発見が相次ぐ代表的な祭祀遺跡の最新知見を紹介。古代道路に関する最新の調査事例も豊富に収録。

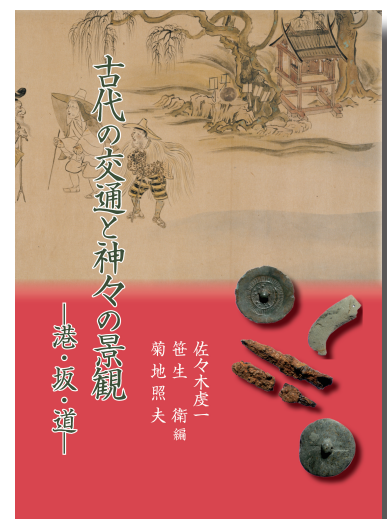
## ③ 日本全国の古代祭祀・交通の実態に迫る

東北の祭祀遺跡や墨書土器、関東・中部の道路遺構や峠、北陸の神社遺跡や民俗事例、都の境界祭祀、中国・四国の道路遺構と地域の神々、九州の港や遣唐使に関わる祭祀など、全国の交通・祭祀に関わる書き下ろし論考を収録。地域・立地によって多様なあり方を示す古代社会の実像を追及。

## ④ 豊富なカラー口絵と多様な学問分野の論考で理解を深める

本書冒頭には収録論考に関係する主要な遺跡・遺物を紹介するカラー口絵(8頁)掲載している。また、文献史学・考古学に加え、日本文学・民俗学・祭祀考古学に関わる論考も収録。

本書は2021年6月26・27日にオンライン開催された「古代交通研究会」の第21回大会「古代・中世移行期の交通と祭祀—北陸道・山陰道の水上交通・陸上交通を中心に—」をもとに、全国の事例や関係する論考を多数加えて一書にまとめたものである。



八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8  
Tel:03-3291-2961 / Fax:03-3291-6300  
pub@books-yagi.co.jp <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

カラー口絵

序『古代の交通と神々の景観—港・坂・道—』刊行にあたって— (佐々木虔一)

## I部 総論

- 1 記紀神話の世界と道—「天の八衢」・「いつのちわきちわきて」をめぐって— (菊地照夫)
  - 2 律令制下の交通と祭祀 (森田喜久男)
  - 3 古代の交通路と祭祀の景観—祭祀・祭具の意味と古代末期の変化を中心に— (笹生衛)
  - 4 古代・中世の交通と信仰・災害—近江竹生島とその周辺— (水野章二)
  - 5 古代・中世移行期の気候変動と交通・祭祀 (中塚武)
- 〔コラム〕古代日本の朝廷祭祀と交通 (佐々田悠)
- 〔コラム〕道路・境界・祭祀 (中村太一)

## II部 港湾と祭祀

- 1 古代の津湊祭祀を考える—能登・加賀の事例から— (小嶋芳孝)
  - 2 能登半島と気多神社・寺家遺跡 (中野知幸)
  - 3 西海道北部の港湾と祭祀 (大高広和)
  - 4 古代播磨の内陸部の道とミナト—荒ぶる神の鎮祭伝承を素材にして— (坂江渉)
- 〔遺構事例〕琵琶湖塩津港の交通と祭祀 (濱修)

## III部 坂・峠・境界と祭祀

- 1 考古学で解釈する坂・峠・境界の祭祀—陸奥南部の古墳時代を素材として— (荒木隆)
  - 2 境部の成立と境界の祭祀 (加藤謙吉)
  - 3 集落の境界をめぐる祭祀—新潟県の民俗例から考える— (浅井勝利)
  - 4 遣唐使・入唐僧をめぐる祭祀と祈り (河野保博)
  - 5 山陰道のつづら折りの坂道と祭祀遺跡 (坂本嘉和)
  - 6 古代・中世移行期の天皇と境界の祭祀—四角四界祭を題材に— (井上正望)
- 〔コラム〕文学に見る坂・峠と祭祀儀礼 (小野一之)
- 〔コラム〕足柄の坂と祭祀 (鳥養直樹)

## IV部 日本古代の道路と交通の実態

- 1 地方から都を往来する人びと—地方豪族層・運脚夫を中心として— (藤本誠)
  - 2 山陰地域の陶磁器の流通—港湾施設の観点から— (廣江耕史)
  - 3 古代北陸道の沿海ルートと能登半島 (吉永壮志)
  - 4 古代陸奥・出羽の交通と信仰 (三上喜孝)
  - 5 東国の交通と交通路の特色—古代常陸国を中心として— (原京子)
- 〔遺構事例〕宮城県原遺跡—東山道陸奥国玉前駅家・玉前割推定遺跡— (川又隆央)
- 〔遺構事例〕東山道駅路牛堀・矢ノ原ルートの新例 (和久裕昭)
- 〔遺構事例〕土佐国府周辺の道路遺構—高田遺跡を中心に— (池澤俊幸)
- 〔コラム〕チマタから辻へ (荒井秀規)
- 〔コラム〕碓氷峠熊野神社の鐘銘にみえる「白井到下」 (高橋人夢)

あとがき (菊地照夫) / 執筆者紹介

【予約受付中】 刊行次第、お届けいたします。ご注文は下記にご記入の上、最寄りの書店か、または小社までお申し込み下さい。

申込書	佐々木虔一・笹生衛・菊地照夫編／八木書店刊		2023年5月26日刊行	取扱店 (番線印)
	<b>古代の交通と神々の景観</b>		{ } 冊	
	ISBN978-4-8406-2263-9 C3021 ¥8500E 定価 9,350 円 (本体 8,500 円+税)			
	お名前 (ふりがな)	TEL		
ご住所 〒	FAX			
	E-MAIL			